



夏目 漱石

なつめ そうせき

- 1867年2月9日 - 1916年12月9日, 49歳
- 本名、夏目 金之助なつめきんのすけ
- 現在の東京都新宿区喜久井町(とうきょうとしんじゅくくきくいちょう)の出身
- 大学に俳句 を学ぶ
- 帝国大学 (現在の 東京大学) 英文科卒業



ジャンル は小説、俳句、漢詩、評論、随筆

主題 は 近代知識人の我執、個人主義、日本の近代化



代表作

『吾輩は猫である』(1905年)

Ваш покорный слуга кот

『坊っちゃん』(1906年)

Мальчуган

『三四郎』(1908年)

Сансиро

『それから』(1910年)

Затем

『門』(1911年)

Врата

『行人』(1914年)

Путник

『こゝろ』(1914年)

Сердце

『明暗』(1916年)

Свет и тьма